

---

# そらいろ文庫

てまり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】  
そらいろ文庫

【Nコード】  
N1237R

【作者名】  
てまり

【あらすじ】  
ひとりの少女が紡ぎだす、『どこかのだれか』の物語。

## さいしょのはなし（前書き）

この物語はもちろんフィクションです。

短編集のような扱いになると思いますが、物語の展開上、いろいろな話が中途半端に終わったり続いたりしますので、そこはあらかじめご了承ください。

## さいしょのはなし

『そらいろハウス』と呼ばれる家があった。

とある町の、駅前の大通りをひとつ隔てた小道を曲がり、裏路地をふたつほど抜けた先にある、小さな家だ。

ここでは、様々な事情によって親に捨てられた子どもたちが、身を寄せ合って暮らしていた。

\*\*\*

トウカは、この家の家事のほとんどをひとりでこなす、子どもたちにとつてのおかあさんのような存在だ。

彼女の趣味かつ日課は、家事がひと段落したときに、子どもたちを呼んで小さなお話を聞くこと。子どもたちもまた、そのお話を毎日の楽しみにしている。

「今日は、なんのお話がいい？」

「空のお話！　ね、いいよね？」

「えー、ネコのお話が聞きたい！」

「リモコンのお話のほうが好きだよ！」

少年とウサギの小さな冒険談や、五歳の天才泥棒の話、シャクトリムシが世界を救う物語……。彼女が、自分の思いつくままに紡ぐのは、ただど全てが未完成。だから、皆それぞれ気に入った話の続きが聞きたくて、会の前には必ず言い争いが起こる。

でも、ひとたびトウカが口を開けば、

「じゃあ、今日は空のお話にするね」

子どもたちは一斉に黙って、目を閉じる。彼女の言葉のひとつひ

とつを、心の中で思い描くために。

「……『空の灯』、どこまで話したっけ。あ、思い出した。その国には王様がいてね」

さあ、物語のはじまりはじまり。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1237r/>

---

そらいろ文庫

2011年10月8日19時21分発行